





# ＜研究の内容＞

## ア、学校図書館における情報活用能力の育成

- ・「情報資源を活用する学びの指導体系表」に基づく実践研究
- ・学校図書館のさまざまなメディアの選定と組織化
- ・学校図書館の計画的な情報活用能力の育成のための指導のあり方
- ・学校図書館におけるレファレンスサービスのあり方
- ・その他

## イ、図書館資料を活用した学習活動

- ・メディアの効果的な提供による学習支援
- ・学校図書館を活用した学習指導の方法と教育課程への位置づけ
- ・総合的な学習等での学校図書館の指導との融合、その活用や役割
- ・教科以外の活動での図書館資料活用（道徳・特別活動等）
- ・その他

## ウ、読書活動の活性化

- ・読書意欲を喚起する指導のあり方  
（読み聞かせ・ストーリーテリング・ブックトーク・読書へのアニメーション、リテラチャーサークル、ビブリオバトル、読書ノートの活用等）
- ・教育課程への読書の位置づけ
- ・「朝の読書」の研究と実践
- ・読書力を高める指導のあり方（読書感想文・集団読書・読書会等）
- ・その他

## エ、学校図書館の管理と運営

- ・利用者の立場に立った学校図書館運営のあり方
- ・学習センター、情報センター、読書センターとしての学校図書館メディアの選定と組織化
- ・広報活動の進め方（図書館だより、ディスプレイ等）
- ・個人情報・著作権保護のあり方
- ・コンピュータ等の効果的活用
- ・その他

## オ、学校図書館の「人」

- ・司書教諭及び学校図書館担当教諭の仕事と役割
- ・学校司書の仕事と役割
- ・学校図書館をめぐるスタッフの協働のあり方
- ・その他

## カ、学校図書館と他の機関・地域・家庭との連携・ネットワーク

- ・学校図書館相互の連携のあり方
- ・公共図書館等との、自立した上での連携のあり方
- ・地域開放のあり方
- ・文庫活動、読書サークル等との関係
- ・家庭とのより良い連携のあり方
- ・その他

## キ、特別な支援を必要とする子ども達への対応

- ・特別支援学級・指導者との連携・協働
- ・特別な支援を必要とする子ども達の読書活動のあり方
- ・誰もが利用しやすい学校図書館の環境づくり
- ・その他